科目コード	62020	ナンバリング	CKAF105	単位数	2 単位	開講時期	2023 年度後期
科目名	算数科教育法 1-地小						
科目英語名	Teaching Methodology onArithmetic 1-地小						
担当教員	樹下　堅						
資格・免許との関連	卒業必修科目（こども教育コース） 小学校教諭免許取得のための必修科目						
学修内容	１．小学校算数科の「数と計算」「図形」「測定」「変化と関係」「データの活用」の各領域の学習内容及び指導方法について、教員と学生あるいは学生同士による対話や議論など能動的、構成的、協同的な活動を通して理解を深める。 ２．ICT 機器の効果的な活用方法を学ぶとともにプログラミング教育について理解する。						
学修成果到達目標	１．小学校算数科における育成すべき資質・能力について理解することができる。 ２．小学校算数科の問題解決型の学習指導について理解することができる。 ３．中学校の数学の学習内容と関連付けて小学校算数科の各領域の学習内容について考察ができる。 ４．指導案作成、ICT 機器を活用した模擬授業を行うことを通して、実践力を身に付けることができる。						

	授業計画	事前学修及び必要時間	事後学修及び必要時間
1	オリエンテーション 問題解決型の学習指導とストラテジー	問題解決型学習について調べておく(2 時間)	ストラテジーについてまとめる(2 時間)
2	子どもを理解する &～ロイロノートを使った授業ビデオから学ぶ～	算数科において育成すべき資質・能力についてまとめておく(2 時間)	育成すべき資質・能力及び ICT 活用のよさの観点で本時の授業をまとめる(2 時間)
3	問題解決型学習とその先にあるもの	問題解決型の授業の課題点を考える(2 時間)	問題解決型授業の先にあるものを考察する(2 時間)
4	板書からみる授業改善（低学年）　～before & after～	学習指導要領解説算数編を読んで、授業改善についてまとめておく(2 時間)	提示された before&after の課題を行う(2 時間)
5	板書からみる授業改善(高学年)　～before&after～	学習指導要領解説算数編を読んで、授業改善についてまとめておく(2 時間)	提示された before & after の課題を行う(2 時間)
6	授業から学ぶ（３年あまりのあるわり算） ～ICT で授業を活性化～	あまりのあるわり算の教科書を調べておく(2 時間)	授業の改善案を考える(2 時間)
7	簡単な指導案を書く（２年大きな数） ～ICT 機器の活用を前提に～	事前配付資料(指導案例)を読んでおく(2 時間)	簡単な指導案をドキュメントで仕上げる(2 時間)
8	詳細な指導案を書く（２年大きな数） ～ICT 機器の活用を前提に～	事前配付資料(詳細指導案例)を読んでおく(2 時間)	詳細な指導案を仕上げる(2 年大きな数)
9	プログラミング　スクラッチ　基礎編　スクラッチを知る	プログラム言語スクラッチについて調べておく(2 時間)	自力でスクラッチのプログラムをかいてみる(2 時間)
10	プログラミング　スクラッチ　応用編 スクラッチを使う	前回のプログラムを振り返っておく（2 時間）	自力でスクラッチのプログラムをかいてみる(2 時間)
11	プログラミング　スクラッチ　活用編 図形を変形する	前回のプログラムを短くしてみる(2 時間)	形を変えたプログラムを作成する(2 時間)
12	かけ算の単元を考察する　教材研究 ～ICT 機器の活用を前提に～	2 年かけ算の教科書を読んでおく(2 時間)	教材研究を行い、模擬授業するところを決める(2 時間)
13	かけ算の授業の指導案完成 模擬授業の準備 ICT 機器活用の準備	指導案の全体計画を作成しておく(2 時間)	模擬授業の準備を行う(2 時間)
14	模擬授業の実施とその評価（グループ・ディスカッション）	模擬授業の準備(2 時間)	模擬授業を振り返り、学習指導案を改善する(2 時間)
15	小・中・高等学校接続におけるデータ活用・情報教育の流れ（グループ・ディスカッション）	中学校、高等学校の学習指導要領数学科データ活用領域及び高等学校の学習指導要領情報(PDF)を読む(2 時間)	小・中・高等学校のデータ活用及び情報の接続についてまとめる(2 時間)

試　験	筆記試験				
教科書	書　名	著　者	出版社	ISBN	備　考
	小学校学習指導要領解説算数編	文部科学省	東洋館出版	9784536590105	
参考書	書　名	著　者	出版社	ISBN	備　考
	「指導と評価の一体化」のための 学習評価に関する参考資料	国立教育政策研究所教育課程研究センター	東洋館出版	9784491041223	

成績評価方法・基準	評価方法	評価割合	評価基準など
	模擬授業	20%	授業展開力を評価
	指導案	20%	構想力を評価
	授業態度	20%	積極的な参加を評価
	授業ごとの振り返り	20%	授業内容の理解を評価
	筆記試験	20%	理解力を評価

備　考	
フィードバック	毎時間の振り返りシートにコメントを記述し、次回授業に返却する。 指導案、模擬授業については授業中にフィードバックを行う。
実務経験のある教員による授業科目（※該当者のみ記載）	
授業内容	学校現場における教員経験がある教員が、その経験を活かして、小学校算数科の指導方法について動画も使いながら指導する。